

## eduroam 導入

### 1. 概要

2014年3月、立教大学は国際無線 LAN ローミング基盤である eduroam (educational roaming infrastructure) に加盟した。

eduroam は、ヨーロッパの [TERENA](#) において開発された認証連携技術で、大学等高等教育機関の間でキャンパス無線 LAN の相互利用を実現する世界規模のローミングアクセスサービスである。これにより利用者は所属機関のアカウントを使って他機関の無線 LAN インフラを利用することが可能となる。日本では国立情報学研究所 (NII) が中心となり [eduroam JP](#) の運用が行われている。

今回 eduroam に加盟したことにより、立教大学の構成員は訪問先の eduroam 参加機関で V-CampusID とパスワードを使用してゲスト用の無線 LAN に接続し、利用することが可能となった。また、立教大学の学外者であっても eduroam 参加機関の構成員が立教大学に訪れた際、eduroam 用のアカウントを使用してゲスト用無線 LAN を利用することが可能となった。

※参加機関や接続方法は [eduroam JP](#) のホームページで確認することができる。

### 2. 今後の展開

立教大学の教職員や学生が海外の教育機関に訪問した際、有効的に利用されることが予想され、またその逆も考えられる。グローバル化を意識したインフラ整備は今後の重要事項であるが、eduroam の利用について現時点ではまだ周知度が低いため、学生や教職員に広くアナウンスしていく。また、本学における eduroam 利用者数についても年間を通してチェックしていく。